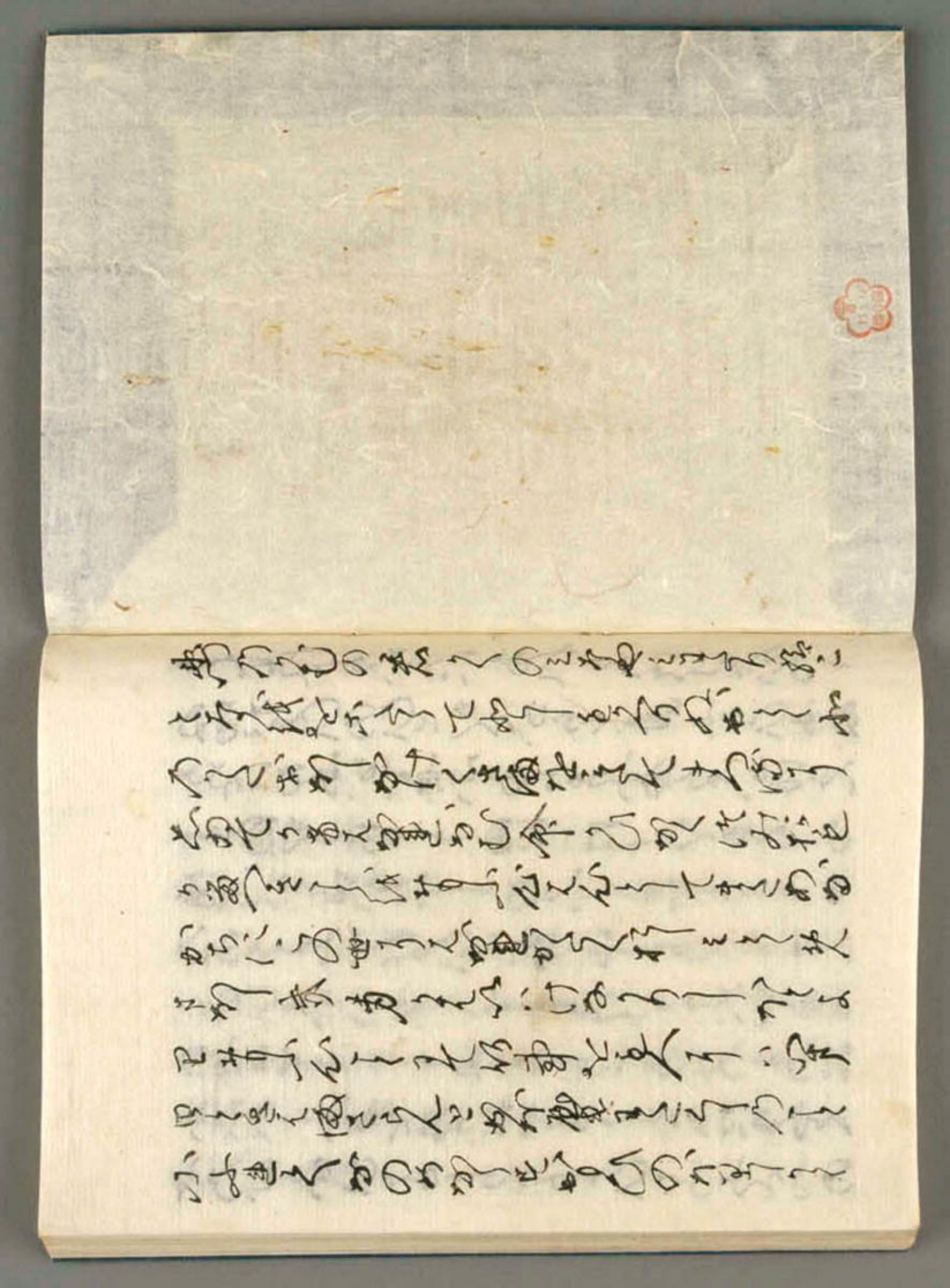
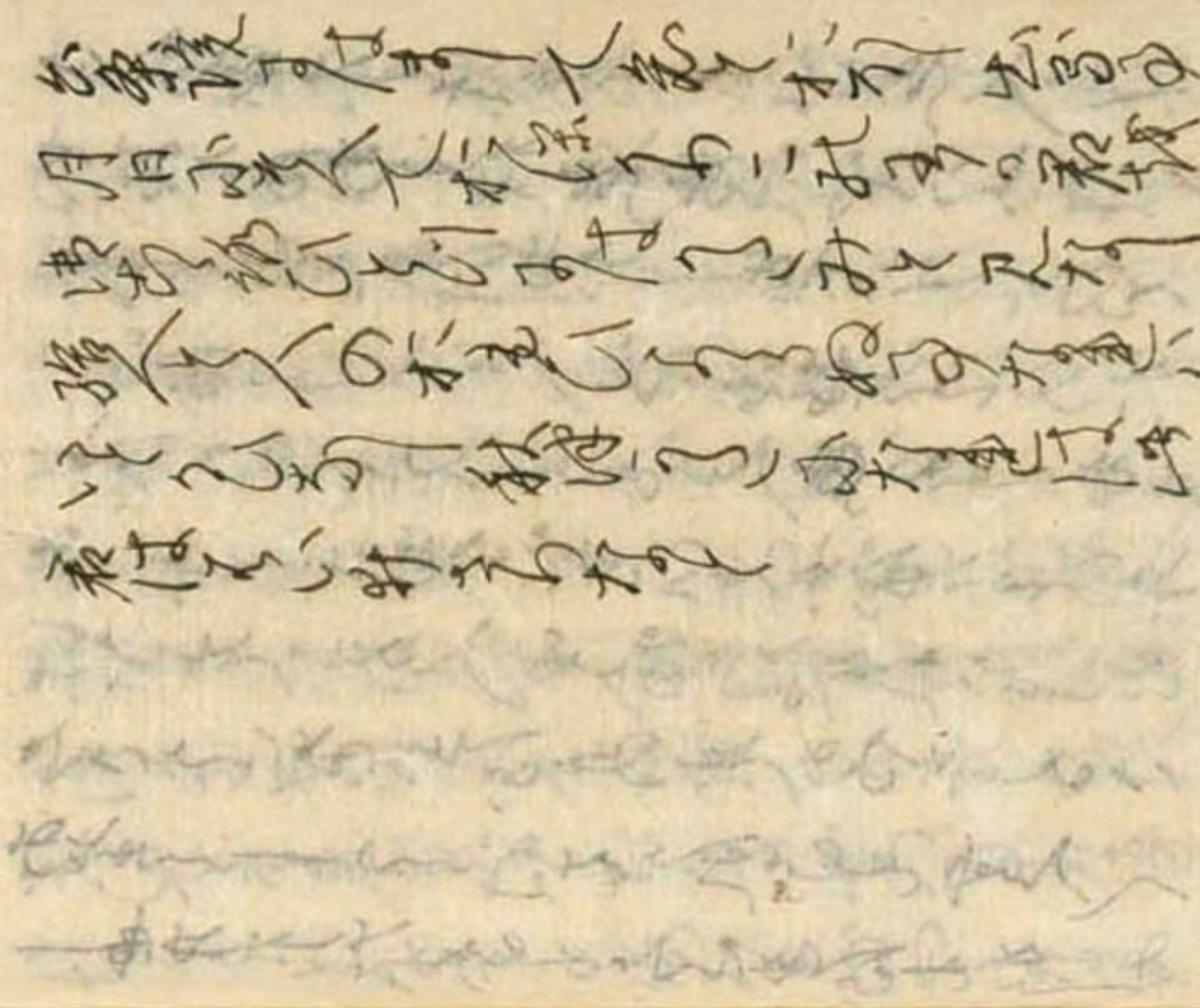
WA7
263



給りんをはく給ひ御へおとの給ひは御
ひき事ハおほくるへき様と仰せんか
たかくなれハかれハ出させ給ひ給とて
きやうし給ふ御きいる候ともちやう等、
年久おとくれしまいらせはまれてくても
立ぬハけハなかく出給ひぬ女院を
ハさしふもゆのくもせ大ねのゆるされ給
もいろしうおけまく給んとをもくれおま
給く人のこれ御ん心まものし給給
けさ衣のたとのくハ方もこの君と

乃こそむはまし死ものゝ思ひきこて
給ひけるえて給はぬ思ひかけさし給
てゆきかへとりわきてくやさき給給
けさと宣むをはかなるとハうひあき
わきふかんき御女官にもつ料ふ封御
しやう給ひそておりれきてうなやうにく
をせ給ぬとし給ふとかう給ふきん二条
まふかくもたかう年かたへうとみはゆと
おゆかしくもえおりうはむはゝて
かたへかりしそう給えへおりしうすめとけ